

山形市コミュニティファンド補助事業



Yamagata City  
Community Fund

令和4年度

# 募集要項

分野補助

## 【募集期間】

令和4年4月1日（金）～ 4月28日（木）

山形市コミュニティファンド公式ホームページ  
<https://www.yamagata-cf.jp>



山形市

## はじめに

山形市コミュニティファンド（市民活動支援基金）は、みなさまからの善意による「寄附」を市民活動団体が行う公益的な活動への支援として結ぶ仕組みです。市民活動団体の継続的・自発的な活動を推進し市民の福祉の増進・向上を図るため、平成 20 年 4 月に設置しました。

このファンドを活用して、地域社会の抱える課題解決に向けて取り組む事業を募集し、補助します。市民活動の特性である先駆性、専門性、柔軟性、地域性などを活かした事業をご提案ください。

## 応募団体の資格

次の全てに該当する団体とします。（法人格の有無は問いません）

- ① 市民が主体となって、継続的、自発的に地域社会に役立つ活動を行う団体で、山形市内で原則 1 年以上にわたり継続的に活動していること
- ② 主たる活動の区域が山形市内にあること
- ③ 団体の事務を行う場所を山形市内に有すること
- ④ 組織の運営に関する規則（定款、規約、会則等）を有し、責任者が明確であり、団体として独立した経理（予算及び決算）を行っていること
- ⑤ 市税を滞納していないこと（法人のみ）
- ⑥ 宗教活動、政治活動、選挙活動を主目的とする団体でないこと
- ⑦ 特定の公職者又は政党を推薦、支持、反対することを目的とする団体でないこと
- ⑧ 暴力団又は暴力団・その構成員の統制下にある活動を目的とする団体でないこと
- ⑨ 無差別大量殺人行為を行なった団体の規制法による処分を受けている団体又はその構成員の統制下にある団体でないこと

## 事業を募集するファンド・分野

下記の各ファンドで支援する事業を募集します。募集事業の内容等の詳細は「各ファンドの募集内容」（P8～P15）をご覧ください。

- ◆ ごみ減量・もったいないファンド（P8）
- ◆ やまがた de 愛ファンド（P9）
- ◆ 映像文化創造都市やまがた推進ファンド（P10）
- ◆ まこちゃんの子育てファンド（P11）
- ◆ 株式会社蔵王サプライズ 55 周年 青少年育成ファンド（P12）
- ◆ 株式会社東北シーアイシー研究所 35 周年 環境型社会の形成ファンド（P13）
- ◆ MINTO 住民参加型まちづくり支援ファンド（P14）
- ◆ 創造都市の推進分野（P15）

また、募集する事業の要件として、下記の①～⑥の共通要件を満たす必要があります。

### 【対象となる事業の共通要件①～⑥】

- ① 社会の抱える課題の解決に向けて自発的に取り組むこと
- ② 山形市内を中心に行うこと
- ③ 特定の団体や地域のための利益になるものではないこと
- ④ 市民活動（※）であること

※市民活動とは … 特定非営利活動促進法第2条第1項に規定する活動

例：保健・医療・福祉、社会教育、まちづくり、観光、農山漁村又・中山間地域振興、学術・文化・芸術・スポーツ振興、環境保全、災害救援、地域安全、人権擁護・平和推進、国際協力、男女共同参画、子どもの健全育成、情報化、科学技術、経済活動、職業能力・雇用機会拡充、消費者保護、市民活動支援 の分野のいずれかに該当し、不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的として活動するもの。

⑤ 「山形市発展計画2025」の重点政策（※）のいずれかに関連すること

※山形市発展計画2025とは … 山形市の基本的な方針や重点政策を定める計画

重点政策：健康の保持・増進、健やかな子どもの育成、地域共生社会の実現、創造都市の推進、地域経済の活性化、山形ブランドの浸透と交流の拡大、都市の活動を支える基盤整備、環境保全、チャレンジできる環境の創出、広域連携の推進、協働の推進、行財政改革の推進、アフターコロナにおける地方創生の推進

⑥ 各ファンド・分野の設置目的に合致すること

**【注意事項】**

事業実施の際は、必ず、新型コロナウイルス感染症感染防止対策を行ってください。

**実施事業の補助対象期間**

令和4年4月1日～令和5年2月28日

※ただし、令和4年6月30日以前に終了する事業については、応募することはできません。

**補助金額**

補助金の金額は、支出合計額から参加料収入や補助金で作成する印刷物の頒布収入など補助事業実施による収入を除いた額と各ファンド・分野の補助金額（上限）を比較して、いずれか低い金額以内の額となります。

**補助対象経費**

事業実施に直接要する次の経費となります。

収支予算書の支出の補助対象経費の「費目」欄には以下の区分欄の費目を記入します。

区分	内容
謝金等	外部の講師等に係る経費 ※実施団体構成員を除く
賃金	事業当日に事業実施者のみで運営が困難な場合の臨時雇い賃金等（荷物運搬アルバイト、会場設営スタッフ等） ※実施団体構成員を除く
旅費	外部講師等の交通費及び宿泊費（市外のみ：ただし、一件審査とする）
食糧費	事業を展開する上で必要となる飲食代等（ただし、パーティー参加者の飲食代の補填、懇親会や団体内部での打合せ等への使用は不可）
印刷製本費	事業の募集案内、ポスター、パンフレット、各種資料等の印刷費
広告料	新聞・雑誌・インターネット等の広告掲載料等

消耗品・材料費	材料・消耗品（機材・備品に該当する物品を除く）等の購入費
通信運搬費	宅配、郵送料等
使用料・賃借料	施設・会議室等の使用料
機材・備品費	事業に必要不可欠なもので1品あたりの価格が1万円以上（税込）の物品等の購入費（ただし、補助額の上限は3万円までとする）
保険料	ボランティア保険等
その他	上記に該当しない経費で、団体自らが行うことが困難な場合の設備等整備費や委託料等

※なお、次の経費は補助対象外となる場合があります。

- ・パソコンやプリンター、USBメモリ、調理器具等、この度の応募事業以外でも使用することができる汎用性の高い物品等の購入に係る経費
- ・ポイントカード、ギフト券等で購入した物

※書籍類の購入については、総数10冊以内かつ総額3万円以内とします。

※MINTO 住民参加型まちづくり支援ファンドの補助対象経費については、P14を参照ください。なお、応募の際は事前にご相談ください。

## 応募方法

所定の用紙に必要事項を記入のうえ、山形市企画調整課の窓口へ直接ご持参ください。なお、ご提出の際、事業内容についてのヒアリングがあります。（所要時間30分程度）

### （1）募集期間

令和4年4月1日（金）～4月28日（木）午後5時15分まで

### （2）提出書類

- ① 支援申込書
- ② 事業計画書
- ③ 収支予算書
- ④ 団体概要書
- ⑤ 事業スケジュールと実施体制
- ⑥ 他の補助金等に関する申告書
- ⑦ 添付書類
  - ㊦ 定款、規約又は会則
  - ㊧ 直近の事業報告書・決算書（前年度の事業がある場合のみ）
  - ㊨ 最新の役員名簿
  - ㊩ その他団体の活動内容が分かる資料  
（パンフレット、会報などの団体の資料等）

※①～⑥の様式については、山形市企画調整課の窓口での配布のほか、山形市コミュニティファンドホームページ (<https://www.yamagata-cf.jp>) からダウンロードできます。

※⑦の①②③④については A4 版とし、書式は自由です。また山形市認証の NPO 法人については①②③は提出不要です。④は原則、2 枚（両面刷りの場合は 1 枚）までです。

※MINTO 住民参加型まちづくり支援ファンドについては、見積書、整備地がわかる地図、着工前の写真、構築物等の完成予定図等もご提出ください。

**(3) 提出先**

6 ページ参照。

**(4) 注意事項**

- ・同年度における公開プレゼンテーション補助へは、事業計画・予算ともに同一の事業に限り同時に応募が可能です。ただし、分野補助で採択された場合、公開プレゼンテーション補助への応募は自動的に取り消しとなります。
- ・応募団体または応募事業が資格または要件を満たさないと認められる場合は、審査の対象外となります。
- ・郵送やファックス、Eメールでの応募は受理できませんのでご注意ください。
- ・応募できる事業数は 1 団体あたり 1 事業です。団体名が違う場合でも、所在地や代表者又は構成員における重複の程度等により、同一団体と見なす場合があります。
- ・前年度に補助金の交付を受けた団体も、申込みが可能です。
- ・応募団体または応募事業が資格または要件を満たさないと認められる場合は、審査の対象外となります。
- ・提出された書類や団体資料等は返却できません。必要な場合はコピー等の対応をお願いします。

**審査方法**

「山形市コミュニティファンド評議委員会」による選考会議を開催し、審査・選考を行い、その結果をもとに山形市長が補助対象事業を決定します。

また、選考会議において、応募団体からの事業内容の説明及び質疑応答を行います。なお、選考会議を欠席された場合は、失格となりますのでご注意ください。

**【選考会議】**

- ・時 期 令和 4 年 6 月 1 日（水）（予定）
- ・場 所 山形市役所 庁内会議室

※日時及び場所等詳細につきましては、募集期間終了後に決定次第、応募団体へお知らせします。なお、日時及び場所につきましては、応募状況に応じて変更する場合がありますので、ご対応くださいますようお願いいたします。

※応募団体からの説明及び質疑応答については、団体ごと時間を区切って個別に行い、所要時間は 10 分程度（説明 5 分、質疑応答 5 分）を予定しておりますので説明等の準備をお願いします。

**【審査のポイント】**

①実行可能性	計画の洗練度、協力体制・人員体制の充実度、活動実績等
②実施効果	市民への効果・恩恵・インパクトの度合い、地域課題の解決度等
③経費の妥当性	事業計画と予算の整合性、積算根拠の妥当性・明瞭度等

④独自性・先進性	事業の希少性・先進性、創意工夫度、団体が持つ強みの発揮度等
⑤波及効果・継続性	事業効果の継続・発展の可能性、市民の意識啓発度等

**【注意事項】**

- ・審査経過を鑑み補助希望額を下回る額で採択される場合があります。
- ・MINTO 住民参加型まちづくり支援ファンドについては、整備する施設等の継続性についても審査を行います。

**交付申請及び補助金の交付**

- ・補助事業に採択された団体については、すみやかに補助金交付申請を行ってください。
- ・補助金は銀行振込により交付します。補助金の交付申請までに、団体名義（任意団体の場合は、団体名を冠した代表者名義）の通帳をご用意ください。
- ・補助金は、原則概算払いにより交付し、補助事業終了後の実績報告を受けて精算します。

**実績報告**

対象となる事業終了後、次の書類を提出いただきます。（詳細は採択団体にお知らせします。）

**(1) 提出書類**

- ①実績報告書
- ②事業成果報告書
- ③収支決算書
- ④補助対象経費の支出が分かる帳簿等（領収書一覧、領収書）の写し
- ⑤成果物（チラシ、ポスター、写真等：原則 A4 版とし、書式は自由）

※必要に応じて補助事業の遂行状況や事業の成果について、現地調査を行います。

※補助事業の中止や適正に実施できない場合は、補助金の一部または全額を返還していただきます。また、実績報告書等が提出されない場合も同様の扱いとなります。

**情報公開・情報提供**

この事業の「公正性」、「透明性」を確保するため、選考結果及び補助事業の成果等については、その都度、Web サイトなどにより公表します。

**補助事業のフローチャート**

①事業の公募	令和4年4月1日（金）から4月28日（木）まで
②選考会議	6月1日（水）（予定）
③補助金交付申請	6月中旬（予定） ※交付申請が遅れた場合、補助金交付の時期も遅れます。
④補助金交付決定	6月下旬（予定）

⑤補助金交付（概算払）	7月（予定）
⑥事業の実施期間	令和4年4月1日（金）～令和5年2月28日（火）まで
⑦実績報告作成説明	11月～12月（予定）
⑧実績報告書の提出	提出期限：令和5年2月17日（金） （ただし、事業終了日が同2月11日～同2月28日までの場合は、提出期限：同3月2日（木）〔最終〕）

**提出先・お問合せ先**

山形市 企画調整部 企画調整課 協働推進係

〒 990-8540 山形市旅籠町二丁目3番25号 4階

T E L : 023-641-1212（内線 222・223）

F A X : 023-623-0703

E-Mail : [kikaku@city.yamagata.yamagata.lg.jp](mailto:kikaku@city.yamagata.yamagata.lg.jp)

開庁時間：午前8時30分から午後5時15分まで（土日祝日を除く）

※申込書等は窓口へ直接ご持参ください。



## ファンド名

## ごみ減量・もったいないファンド

## ファンド設置者及び寄附者

株式会社ヤマザワ 様

株式会社おーばん 様

高橋畜産食肉株式会社 元気市場たかはし 様

イオンリテール株式会社 東北カンパニー 様

マックスバリュ東北株式会社 様

株式会社タカイチ 様

株式会社野川食肉食品センター 様

山形県百貨店協会 様

株式会社山形県自動車販売店リサイクルセンター 様

## ファンドの紹介（設置目的）

山形市では、市内スーパー・百貨店などが協力し、ごみ減量を目的にレジ袋の有料化に取り組んでいます。有料レジ袋販売による収益金をもとに設置されたこのファンドは、地球温暖化防止のため、ごみ減量やリサイクルを目的とした市民・事業者・行政が連携した活動や地域・教育現場等における環境保全活動を支援します。

## 補助の対象となる事業

ごみ減量やリサイクルを目的とした環境保全事業

## 補助額（補助率）

1事業あたり 30万円以内、総額 30万円以内（補助率 100%以内）

## これまでの実績

## 【平成 28 年度】

事業名 みんなでつくるエコステーション事業

団体名 山形大花火大会サポータークラブ

## ファンド名

## やまがた d e 愛ファンド

## ファンド設置者及び寄附者

山形市

株式会社ソリトンシステムズ 様

松田 純一 様

株式会社ジョイン 様

弘栄設備工業株式会社 様

株式会社カキザキ山形国際ホテル 様

第一生命保険株式会社 様

山形パナソニック株式会社 様

リンベル株式会社 様

第一貨物株式会社 様

株式会社山形街づくりサポートセンター 様

## ファンドの紹介（設置目的）

山形市は、独身率の増加や出生率の低下、さらには若年層の首都圏への人口流出等により人口減少が進んでいます。人口減少に歯止めをかけ人口増へ繋げるため、結婚を希望する独身の男女に出会いの場を提供する事業など、婚活支援に取り組む事業を支援します。

## 補助の対象となる事業

結婚を希望する独身の男女に出会いの場を提供する婚活イベントの開催や婚活セミナー等、婚活支援に取り組む事業

## 補助額（補助率）

1事業当たり 25万円以内、総額 75万円以内（補助率 100%以内）

## これまでの実績

※直近2ヶ年分

## 【令和2年度】

事業名 結婚支援プロジェクト

団体名 やまがたし良縁隊

事業名 七日町コン 2020

団体名 七日町商店街青年会

## 【令和3年度】

事業名 結婚支援プロジェクト

団体名 やまがたし良縁隊

事業名 婚活テーリング 2021

団体名 山形商工会議所青年部

## ファンド名

## 映像文化創造都市やまがた推進ファンド

## ファンド設置者及び寄附者

杉本 肇 様

大宮文子 様

## ファンドの紹介（設置目的）

映像文化創造都市を推進する山形市において、映像と他分野との融合を図る事業や、興味深い付加価値を加えた形での映像文化などにおいて、公益性が高く波及する事業を支援します。

## 補助の対象となる事業

映像と他分野との融合を図る事業及び映像文化などにおいて公益性が高く波及する事業

## 補助額（補助率）

1 事業当たり 10 万円以内、総額 10 万円以内（補助率 100%以内）

## これまでの実績

## 【平成 30 年度】

事業名 「山形市の映像をきっかけに世界とつながろう」事業

団体名 山形県立山形東高等学校山東探究塾実践コース地域国際班

## 【令和 2 年度】

事業名 マーシャル諸島でおきたこと～映画「タリナイ」を通して戦争を語り継ぐ

団体名 嗚呼山形自主上映会

## ファンド名

## まこちゃんの子育てファンド

## ファンド設置者及び寄附者

匿名の市民の方

## ファンドの紹介（設置目的）

少子化が叫ばれるこのごろです。子どもたちが健全に、そして安心して成長していけるような子育て環境づくりが急務と思われれます。このファンドは、子育てを行う親への支援や子どもの健全育成、子どもたち自らが取り組む社会貢献活動など、地域の子どもたちが未来の良き社会人として健全に成長するための各種の子育て支援事業に対し援助を行います。

## 補助の対象となる事業

子どもの健全な育成を支援する事業（子育てを行う親を支援する事業等なども含む）

## 補助額（補助率）

1事業当たり20万円以内、総額20万円以内（補助率100%以内）

## これまでの実績

## 【平成29年度】

事業名 笑顔の親子をふやそう！夫婦円満スキルアップ講座

団体名 やまがたイグメン共和国

## 【令和3年度】

事業名 日常を”非日常”にするお父さんパワー！

団体名 やまがたイグメン共和国

ファンド名

# 株式会社蔵王サプライズ 55 周年 青少年育成ファンド

ファンド設置者及び寄附者

株式会社蔵王サプライズ 様

ファンドの紹介（設置目的）

子どもの人口減少が進む中、山形市の将来を担う子ども達を育成していくため、地域全体で子育てを応援し、子ども達が健やかに育つことができるような環境づくりに取り組む活動を支援します。

補助の対象となる事業

子どもたちの健全な育成を目的とした事業

補助額（補助率）

1 事業当たり 20 万円以内、総額 20 万円以内（補助率 100%以内）

これまでの実績

※直近 2 ヶ年分

【令和 2 年度】

事業名 すずかわみんなの食堂「おかわり」 おなかいっぱい・元気いっぱい・手間  
をかけあい、つながる地域

団体名 特定非営利活動法人おかわりキッズやまがた

【令和 3 年度】

事業名 すずかわみんなの食堂「おかわり」

団体名 特定非営利活動法人おかわりキッズやまがた

ファンド名

# 株式会社東北シーアイシー研究所 35 周年 環境型社会の形成ファンド

ファンド設置者及び寄附者

株式会社東北シーアイシー研究所 様

ファンドの紹介（設置目的）

少しでも住みよい環境を未来の子ども達に残すため、環境問題に取り組む活動を支援します。

補助の対象となる事業

資源の有効活用や地域環境の改善を目的とした事業

補助額（補助率）

1 事業当たり 20 万円以内、総額 20 万円以内 （補助率 100%以内）

これまでの実績

【令和元年度】

事業名 フクロウと守り育てる山形の農作物プロジェクト

団体名 やまがたヤマネ研究会

【令和2年度】

事業名 地域景観環境改善事業

団体名 柏倉にぎわいづくりネットワーク

## ファンド名

## M I N T O 住民参加型まちづくり支援ファンド

## ファンド設置者及び寄附者

山形市  
一般財団法人 民間都市開発推進機構

## ファンドの紹介（設置目的）

住民参加型のまちづくりによるハード整備事業を支援するためのファンドです。  
「歴史的資源を活用したまちづくり」及び「高齢者・障がい者の支援施設等の整備」を行う公益事業を支援します。

## 補助の対象となる事業

下記の住民参加のまちづくりに資するハード整備の公益事業

## ■歴史的資源を活用したまちづくり事業

- ・擬洋風建築や蔵などの歴史的建造物を改修し、地域の交流拠点として整備する事業
- ・山形五堰を含めた歴史的資源を活用した空間整備事業  
(花壇や橋、案内板などの設置等)

## ■高齢者や障がい者の支援施設等の整備事業

- ・高齢者、障がい者支援施設のバリアフリー化を図るための事業  
(スロープや手すり等の設置) ※ただし、利用者が限定されないものに限る。

ハード整備を伴う事業であっても、下記の経費は補助の対象外となります。

企画費、旅費・交通費、調査研究費、広報費、イベント費用、備品購入費、  
土地・建物購入費、リース費、光熱水費、人件費、飲食費等

## 補助額（補助率）

1事業あたり 114万8千円以内、総額 114万8千円以内（補助率 80%以内）

## 特記事項

- ・ハード面において、用途地域による制限を受けることがあります。詳しくは、企画調整課及びまちづくり政策課までご相談ください。
- ・補助金により整備された構築物や建築物については、完成から5年間を経過するまで補助の目的に活用してください。5年以内の期間に活用を停止した場合については、補助金の一部または全額を返還していただく場合があります。

## これまでの実績

※直近2ヶ年分

## 【令和2年度】

事業名 史跡あふれるまち・山形 長谷堂城跡案内板設置事業  
団体名 芸創協会

## 【令和3年度】

事業名 歴史彩る街 やまがた まちなか史跡案内板設置事業  
団体名 芸創協会

分野名

## 創造都市の推進分野

寄附者

山形松山隆雄後援会 能楽普及推進会 様  
匿名の団体及び個人の方々

設置目的

山形市が持つ個性や独自の資源及び文化等を活用して、まちの賑わいづくりに取り組む活動を支援します。

補助の対象となる事業

歴史・文化的資源等の魅力向上や観光振興、市街地の特色を活かした賑わいづくり等を目的とした事業

補助額（補助率）

1事業当たり 10万円以内、総額 10万円以内 （補助率 100%以内）

—山形市コミュニティファンド—  
令和4年度 支援申込書（分野補助）

令和 年 月 日

山形市長

〒

所在地

団体名

代表者役職・氏名

※連絡先氏名

電話番号

E-mail

支援を希望する ファンド名	
事業名	
補助希望金額	円
事業に関連する政策について○印を付けてください。（下表の左欄：複数可） そのうち、最も関連する政策について1つだけ◎を付けてください。	
山形市発展計画2025重点政策	左記にかかる市民活動の種類
健康の保持・増進	保健・医療・福祉、社会教育、まちづくり、観光、学術・文化・芸術・スポーツ振興、災害救援、地域安全、男女共同参画、子どもの健全育成、情報化、科学技術、経済活動、消費者保護
健やかな子どもの育成	保健・医療・福祉、社会教育、まちづくり、地域安全、人権擁護・平和推進、子どもの健全育成、情報化、科学技術
地域共生社会の実現	保健・医療・福祉、まちづくり、地域安全、人権擁護・平和推進、職業能力・雇用機会拡充
創造都市の推進	まちづくり、観光、学術・文化・芸術・スポーツ振興
地域経済の活性化	社会教育、まちづくり、観光、農山漁村又・中山間地域振興、学術・文化・芸術・スポーツ振興、環境保全、科学技術、経済活動、職業能力・雇用機会拡充
山形ブランドの浸透と交流の拡大	まちづくり、観光、農山漁村又・中山間地域振興、学術・文化・芸術・スポーツ振興、国際協力、経済活動、職業能力・雇用機会拡充
都市の活動を支える基盤整備	まちづくり、観光、環境保全、災害救援 地域安全、消費者保護
環境保全	まちづくり、環境保全、地域安全、消費者保護
チャレンジできる環境の創出	社会教育、まちづくり、環境保全、科学技術、経済活動、職業能力・雇用機会拡充
広域連携の推進	保健・医療・福祉、まちづくり、観光、農山漁村又・中山間地域振興、環境保全、災害救援、地域安全、男女共同参画、子どもの健全育成、科学技術、経済活動、職業能力・雇用機会拡充、消費者保護、市民活動支援
協働の推進	まちづくり、地域安全、人権擁護・平和推進、男女共同参画、市民活動支援
行財政改革の推進	まちづくり、災害救援、情報化
アフターコロナにおける地方創生の推進	保健・医療・福祉、社会教育、まちづくり、観光、地域安全、男女共同参画、子どもの健全育成、情報化、科学技術、経済活動、職業能力・雇用機会拡充、消費者保護

下記事項に相違ない場合は□に✓を記入してください。

<input type="checkbox"/>	市税を滞納していないこと（法人のみ）
<input type="checkbox"/>	宗教活動、政治活動、選挙活動を主目的とする団体でないこと
<input type="checkbox"/>	特定の公職者又は政党を推薦、支持、反対することを目的とする団体でないこと
<input type="checkbox"/>	暴力団若しくは暴力団・その構成員の統制下にある活動を目的とする団体でないこと
<input type="checkbox"/>	無差別大量殺人行為を行なった団体の規制法による処分を受けている団体又はその構成員の統制下にある団体でないこと

※上記事項に違反する事実が認められた場合は、事業の採択を取り消す場合があります。

添付書類の確認		※添付書類をご確認ください。
<input type="checkbox"/>	事業計画書	
<input type="checkbox"/>	収支予算書	
<input type="checkbox"/>	団体概要書	
<input type="checkbox"/>	事業スケジュールと実施体制	
<input type="checkbox"/>	他の補助金等に関する申告書	
<input type="checkbox"/>	直近1年の事業報告書	山形市認証NPO法人で山形市に提出済みの場合は不要です。
<input type="checkbox"/>	直近1年の決算報告書類	前年度に活動を行っていない場合は不要です。
<input type="checkbox"/>	定款・規約・会則等	山形市認証NPO法人は不要です(変更がある場合は提出が必要です)。
<input type="checkbox"/>	役員名簿・会員名簿	コミュニティファンド登録団体は不要です。
<input type="checkbox"/>	その他団体の活動内容が分かるもの	団体紹介チラシ等 ※任意提出です。(A4版2枚まで)

**【事務局記載欄】**

申込み先（事務局）  
 山形市企画調整部企画調整課  
 山形市旅籠町二丁目3番25号 4階  
 TEL：023-641-1212（内線222・223）

# 事業計画書

事業名	
団体名	

<b>目的</b> (事業を通じて実現しようとしていること)				
<b>事業内容</b>	事業開始予定日		事業終了予定日	
	<b>事業計画</b> (予算の使い道と事業のスケジュールが分かるよう、時系列で記入すること)			
	<b>事業の成果品</b> (報告書・チラシ・パンフレット・機器の写真など、実績報告時に市に提出できるもの)			
<b>成果</b>	期待される成果			

# 収 支 予 算 書

※ ( ) 内の査定額は記入しないでください。

		費 目	金額 (※査定額)	備 考	
			( )		
収入					
		合計額	( )		
		費 目	金額 (※査定額)	備 考	
			( )		
支出	補助対象経費		( )		
			( )		
			( )		
			( )		
			( )		
		小 計	( )		
	補助対象外経費				
		小 計			
		合計額	( )		

※事務局通信欄	
---------	--

※認定欄

審査日	年 月 日	採択 ・ 不採択	補助認定額	円
-----	-------	----------	-------	---

## 団 体 概 要 書

団体名	(ふりがな)
団体の所在地	〒
代表者役職・氏名	
団体の目的	
団体としての設立年月日 (和暦) NPO法人の場合は 法人設立の日を併記	_____ 年 月 日 (法人成立の日： _____ 年 月 日)
会員数	_____ 人
主な活動場所	
これまでの活動実績	
団体のPR	
直近事業年度の支出額	_____ 円



## 他の補助金等に関する申告書

今年度における当団体の活動について、山形市コミュニティファンドによる補助を申請するにあたり、山形市及び他の公的機関からの補助金（助成金）の交付状況に関して、以下のとおり申告します。

1 今年度について、山形市や他の公的機関からの補助金の交付状況についてご記入ください。

【いずれかに○をつけてください】

- 補助を受けていない       補助を受けている  
 申請中のところがある       申請予定がある

※「補助を受けていない」と答えた場合は、以上で終了です。

2 1で「補助を受けている」「申請中のところがある」「申請予定がある」と答えた方にお聞きします。  
相手先の公的機関名、補助金の名称、補助額、各補助金の用途についての概要をお書きください  
(複数の申請先で領収書などが重複しないことが分かるように記入してください)。

公的機関名	
補助金・助成金の名称	
補助額	
コミュニティファンドからの補助金の用途	
コミュニティファンド以外の補助金・助成金の用途	

年 月 日

団体名： \_\_\_\_\_

代表者役職氏名： \_\_\_\_\_

# 記入例

## —山形市コミュニティファンド— 令和4年度 支援申込書（分野補助）

山形市長

提出日を記入します。  
※4月1日～4月28日まで

令和●年●月●日

〒990-8540

応募団体の住所、名称、代表者職・氏名・連絡先を記入します。

所在地 山形市旅籠町 2-3-25

団体名 山形100年プロジェクト実行委員会

代表者役職・氏名 代表 協働 太郎

※連絡先氏名 協働 太郎

電話番号 023-641-1212

E-mail kikaku@city.yamagata-yamagata.lg.jp

連絡先氏名等については、今後、問い合わせ窓口となる方を記入します。

支援を希望する ファンド名	▲○■ファンド	募集要項のとおり分野・ファンド名を記入します。
事業名	山形100年プロジェクト	事業内容を簡潔に表す事業名を記入します。
補助希望金額	300,000円	

事業に関連する政策について○印を付けてください。（下表の左欄：複数可）  
そのうち、最も関連する政策について1つだけ◎を付けてください。

山形市発展計画2025重点政策	左記にかかる市民活動の種類
健康の保持・増進	保健・医療・福祉、社会教育、まちづくり、観光、学術・文化・芸術・スポーツ振興、災害救援、地域安全、男女共同参画、子どもの健全育成、情報化、科学技術、経済活動、消費者保護
健やかな子どもの育成	保健・医療・福祉、社会教育、まちづくり、地域安全、人権擁護・平和推進、子どもの健全育成、情報化、科学技術
地域共生社会の実現	保健・医療・福祉、まちづくり、地域安全、人権擁護・平和推進、職業能力・雇用機会拡充
創造都市の推進	まちづくり、観光、学術・文化・芸術・スポーツ振興
○ 地域経済の活性化	社会教育、まちづくり、観光、農山漁村又・中山間地域振興、学術・文化・芸術・スポーツ振興、環境保全、科学技術、経済活動、職業能力・雇用機会拡充
山形ブランドの浸透と交流の拡大	まちづくり、観光、農山漁村又・中山間地域振興、学術・文化・芸術・スポーツ振興、国際協力、経済活動、職業能力・雇用機会拡充
◎ 都市の活動を支える基盤整備	まちづくり、観光、環境保全、災害救援 地域安全、消費者保護
○ 環境保全	まちづくり、環境保全、地域安全、消費者保護
チャレンジできる環境の創出	社会教育、まちづくり、環境保全、科学技術、経済活動、職業能力・雇用機会拡充
広域連携の推進	保健・医療・福祉、まちづくり、観光、農山漁村又・中山間地域振興、環境保全、災害救援、地域安全、男女共同参画、子どもの健全育成、科学技術、経済活動、職業能力・雇用機会拡充、消費者保護、市民活動支援
協働の推進	まちづくり、地域安全、人権擁護・平和推進、男女共同参画、市民活動支援
行財政改革の推進	まちづくり、災害救援、情報化
アフターコロナにおける地方創生の推進	保健・医療・福祉、社会教育、まちづくり、観光、地域安全、男女共同参画、子どもの健全育成、情報化、科学技術、経済活動、職業能力・雇用機会拡充、消費者保護

下記事項に相違ない場合は□に✓を記入してください。

✓	市税を滞納していないこと（法人のみ）
✓	宗教活動、政治活動、選挙活動を主目的とする団体でないこと
✓	特定の公職者又は政党を推薦、支持、反対することを目的とする団体でないこと
✓	暴力団若しくは暴力団・その構成員の統制下にある活動を目的とする団体でないこと
✓	無差別大量殺人行為を行なった団体の規制法による処分を受けている団体又はその構成員の統制下にある団体でないこと

※上記事項に違反する事実が認められた場合は、事業の採択を取り消す場合があります。

添付書類の確認		※添付書類をご確認ください。
✓	事業計画書	
✓	収支予算書	
✓	団体概要書	
✓	事業スケジュールと実施体制	
✓	他の補助金等に関する申告書	
✓	直近1年の事業報告書	山形市認証NPO法人で山形市に提出済みの場合は不要です。
✓	直近1年の決算報告書類	前年度に活動を行っていない場合は不要です。
✓	定款・規約・会則等	山形市認証NPO法人は不要です(変更がある場合は提出が必要です)。
✓	役員名簿・会員名簿	コミュニティファンド登録団体は不要です。
✓	その他団体の活動内容が分かるもの	団体紹介チラシ等 ※任意提出です。(A4版2枚まで)

【事務局記載欄】

申込み先（事務局）

山形市企画調整部企画調整課

山形市旅籠町二丁目3番25号 4階

TEL : 023-641-1212（内線 222・223）

# 記入例

## 事業計画書

事業名	山形100年プロジェクト
団体名	山形100年プロジェクト実行委員会

<p>目的 (事業を通じて実現しようとしていること)</p>	<p>山形の鮮やかな四季を舞台に、自然と人々の営みが共鳴しあって育んできた様々な地域資源を活かし、100年後もいきいきと輝き続ける山形市の実現を目的として「山形100年会議」を開催する。</p> <p>山形の魅力を熟知する山形市内外の有識者を講師やパネリストとして招いて「山形100年会議」(基調講演及びパネルディスカッション)を行うことにより、山形市の地域資源をもう一度再認識するとともに、山形市の地域資源が繰り返し洗練され世界に発信し続けるといった循環型の仕組みを探求する。</p> <p>また、会議終了後に懇親会を開催し、有識者と様々な価値や知識、技術を持つ参加者による情報交換を促し、新たな価値の創出を狙う。</p>
------------------------------------	--

補助対象となる期間は、4月1日～翌年2月末日までですのでこの期間内で記入します。

事業開始予定日	〇〇年6月1日	事業終了予定日	〇〇年11月30日
---------	---------	---------	-----------

<p>事業内容 (事業計画(予算の使い道と事業のスケジュールが分かるよう、時系列で記入すること))</p>	<p>■打合せ (10回予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○開催時期 6月～11月</li> <li>○場所 ●▲■会議室</li> <li>○内容             <ul style="list-style-type: none"> <li>・周知、広報について</li> <li>・会議の概要、場所・日時について</li> <li>・実績報告書提出について 他</li> </ul> </li> <li>○補助対象経費             <ul style="list-style-type: none"> <li>・使用料 20,000円</li> <li>・印刷製本費 11,000円</li> </ul> </li> </ul> <p>■周知・広報</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○チラシ、ポスターの配布             <ul style="list-style-type: none"> <li>・配布時期 8月下旬～9月上旬</li> <li>・配布先 山形市内公民館・コミュニティセンター、各種店舗等50箇所</li> <li>・配布枚数 ポスター計50枚、チラシ1,000枚</li> </ul> </li> <li>○広告掲載             <ul style="list-style-type: none"> <li>・掲載日 9月(〇〇新聞)</li> </ul> </li> <li>○補助対象経費             <ul style="list-style-type: none"> <li>・印刷製本費 77,000円</li> <li>・広告料 50,000円</li> </ul> </li> </ul> <p>■参加者募集</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○募集期間 9月1日～30日</li> <li>○募集人数 70名</li> <li>○参加受付 電話、FAX、e-mailによる申込</li> </ul> <p>■会議開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○開催日時 10月中旬</li> <li>○開催場所 〇〇ホテル</li> <li>○参加者数 80名(懇親会50名)</li> <li>○開催内容             <ul style="list-style-type: none"> <li>・基調講演</li> </ul> </li> </ul>
---	---

実施する事業内容の詳細(日時、場所、参加人数、具体的内容、支出する経費等)を時系列で記入します。  
また、経費の記載は収支予算書の備考欄の内容と整合性を取ります。

		<p>[演題] 誰もが羨む外から見える山形の地域資源          [講師] ○○ ○○氏          ・パネルディスカッション          [テーマ] 地域資源が好循環する仕組みづくり          [パネリスト]          ●● ●●氏、■ ■氏、▲▲ ▲▲氏          ・懇親会          ○補助対象経費          ・謝金 80,000円          ・旅費 30,000円          ・使用料 50,000円          ・消耗品・材料費 5,000円          ・印刷製本費 22,000円          ○補助対象外経費          ・飲食費 (懇親会) 150,000円 (会費により徴収)          ■各種精算・支払及び報告書作成          ○時期 10月17日～11月30日</p>
	<p>事業の成果品          (報告書・チラシ・パンフレット・機器の写真など、実績報告時に市に提出できるもの)</p>	<p>・周知用チラシ・ポスター          ・当日配布用パンフレット</p> <div data-bbox="1002 792 1422 958" style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>事業で製作・購入するもの(写真可)、事業実施中の写真等を記入します。</p> </div>
<p>成果</p>	<p>期待される成果</p>	<p>基調講演において、100年後もいきいきと輝き続ける山形市の実現に向けて、山形の鮮やかな四季により自然と人々の営みが共鳴しあって育んできた山形市の様々な地域資源について認識することができる。</p> <p>また、パネルディスカッションにおいては、地域資源が繰り返し洗練され世界に発信し続けるための様々なアイデアの提案が促進され、循環型の仕組みを構築するための足がかりとすることができる。</p> <p>さらに、懇親会では有識者と様々な知識や経験を持つ参加者が情報交換を行い、異なる価値観や技術が融合し、今後新たな価値の創出が期待される。</p>

# 記入例

## 収 支 予 算 書

※ ( ) 内の査定額は記入しないでください。

		費 目	金額 (※査定額)	備 考
収入		山形市補助金	300,000 ( )	
		参加者負担金	150,000	懇親参加費 3,000円×50人
		自己資金	45,000	
		合計額	495,000 ( )	事業計画書に記載した内容と整合性を取ります。
支出	補助対象経費	謝金等	80,000 ( )	○○ ○○氏 50,000円 ●● ●●氏 10,000円 ■ ■ ■ ■氏 10,000円 ▲ ▲ ▲ ▲氏 10,000円
		旅費	30,000 ( )	○○ ○○氏分 [交通費] 東京⇄山形20,000円 [宿泊費] 1泊 10,000円
		印刷製本費	110,000 ( )	・打合せ用資料コピー代 11,000円 11円×10枚×10部×10回 ・チラシ製作費 44,000円 44円×1,000枚 ・ポスター製作費 33,000円 660円×50枚 ・パンフレット製作費 22,000円 220円×100枚
		広告料	50,000 ( )	新聞広告料 (9月1日掲載分)
		消耗品・材料費	5,000 ( )	懇親会用ネームプレート 50円×100個 (参加者・スタッフ用)
	補助対象外経費	使用料・賃借料	70,000 ( )	・打合せ使用分 会議室使用料 20,000円 2,000円×10回 ・会場使用料 (山形100年会議) 50,000円
		小 計	345,000 ( )	
		飲食費	150,000	懇親会飲食費 3,000円×50人分
		小 計	150,000	
		合計額	495,000 ( )	

募集要項に記載されている下記の費目(区分)を記入します。

- ◆謝金等
- ◆賃金
- ◆旅費
- ◆食糧費
- ◆印刷製本費
- ◆広告料
- ◆消耗品・材料費
- ◆通信運搬費
- ◆使用料・賃借料
- ◆機材・備品費
- ◆保険料
- ◆その他

収入、支出の合計額は同額。

収入、支出の合計額は同額。

※事務局通信欄

※認定欄

審査日	年 月 日	採択・不採択	補助認定額	円
-----	-------	--------	-------	---

# 記入例

## 団体概要書

団体名	(ふりがな) やまがたひゃくねんぷろじえくとじっこういいんかい 山形100年プロジェクト実行委員会
団体の所在地	〒990-8540 山形市旅籠町2-3-25
代表者役職・氏名	代表 協働 太郎
団体の目的	山形の鮮やかな四季を舞台に、自然と人々の営みが共鳴しあって育んできた様々な地域資源を活かし、100年後もいきいきと輝き続ける山形市を実現する。
団体としての設立年月日 (和暦) NPO法人の場合は 法人設立の日を併記	平成〇〇年〇月〇日 (法人成立の日: 年 月 日)
会員数	10人
主な活動場所	山形市内
これまでの活動実績	<b>【これまでの活動】</b> 平成〇〇年から“山形100年プロジェクト推進活動として、持続可能な循環型社会を目指し、100年後もいきいきと輝き続ける山形の地域資源を発掘するための活動を行ってきた。  <b>【助成金などの実績】</b> 平成〇年度に〇〇〇財団の〇〇〇助成金を受け、〇〇〇活動を実施した。  <b>【その他】</b> 平成〇年〇月〇日に団体の活動が〇〇新聞の夕刊で取り上げられた。
団体のPR	山形の鮮やかな四季を舞台に、自然と人々の営みが共鳴しあって育んできた山形市が持つ様々な地域資源をもう一度再認識(発見)して、そして磨き上げるといった活動を継続して実施していきます。
直近事業年度の支出額	800,000円

定款・規約等から抜粋して記入します。

# 記入例

## 事業スケジュールと実施体制

【事業スケジュール】

令和●年●月●日現在

年月日	場所	内容	備考
令和4年6月	●▲■会議室	打合せ	①役割分担等について
令和4年6月	●▲■会議室	打合せ	②会議概要について
令和4年7月	●▲■会議室	打合せ	③会議概要について
令和4年7月	●▲■会議室	打合せ	④周知・広報等について
令和4年8月	●▲■会議室	打合せ	⑤周知・広報等について
令和4年8月		チラシ・ポスター配布	
令和4年9月		新聞広告掲載	
令和4年9月1日 ～30日		参加者募集	
令和4年8月	●▲■会議室	打合せ	⑥会議内容精査
令和4年9月	●▲■会議室	打合せ	⑦会議内容精査
令和4年10月	●▲■会議室	打合せ	⑧会議内容精査
令和4年11月	●▲■会議室	打合せ	⑨最終打合せ
令和4年12月	〇〇ホテル	山形100年会議開催	
令和5年1月	●▲■会議室	打合せ	⑩実績報告書提出について

【補助事業の実施体制】

氏名	性別	年代	職業	補助事業における役割
協働 太郎	男	40代	公務員	事業総括
〇〇 ▲▲	女	40代	公務員	事務・会計
〇〇 ▲▲	男	60代	無職	広報・周知担当
〇〇 ▲▲	男	60代	農家	広報・周知担当
〇〇 ▲▲	女	50代	農家	広報・周知担当
〇〇 ▲▲	女	70代	会社員	広報・周知担当
〇〇 ▲▲	男	30代	会社員	会場担当
〇〇 ▲▲	女	40代	教職員	会場担当
〇〇 ▲▲	男	60代	無職	会場担当
〇〇 ▲▲	女	20代	学生	会場担当
〇〇 ▲▲	男	20代	学生	会場担当

# 記入例

## 他の補助金等に関する申告書

今年度における当団体の活動について、山形市コミュニティファンドによる補助を申請するにあたり、山形市及び他の公的機関からの補助金（助成金）の交付状況に関して、以下のとおり申告します。

1 今年度について、山形市や他の公的機関からの補助金の交付状況についてご記入ください。

【いずれかに○をつけてください】

- 補助を受けていない       補助を受けている  
 申請中のところがある       申請予定がある

※「補助を受けていない」と答えた場合は、以上で終了です。

2 1で「補助を受けている」「申請中のところがある」「申請予定がある」と答えた方にお聞きします。

相手先の公的機関名、補助金の名称、補助額、各補助金の用途についての概要をお書きください（複数の申請先で領収書などが重複しないことが分かるように記入してください）。

公的機関名	〇〇省（国）
補助金・助成金の名称	〇〇〇活動補助金
補助額	300,000円
コミュニティファンドからの補助金の用途	山形100年会議開催に要する経費（当該事業）
コミュニティファンド以外の補助金・助成金の用途	地域資源発掘ガイド作成費用

令和●年●月●日

団体名：山形市100年プロジェクト実行委員会

代表者役職氏名：代表 協働 太郎